

【構文集 A4サマリー版】					
記入者	対象				構文ネタ
	I	II	III		
	○	○	○	共通ルール	【与件 or 一次知識?】 ・情報整理: 与件からキーワードを引っ張れるなら極力使ってズレを防ぐ。 ・期待効果: 後半(効果部分)で一次知識を活用。
	○	○	○	共通ルール	【文字数別構文モジュール】1文 = 20、40、60字の構文を用意する。 ・20字: (強み)を活用し、(効果)を図る。(課題)のため、(対策)する。 ・40字: (課題)があるため、(対策)することで(効果)を狙う。 ・60字: 20字 × 2 + (効果)を狙う。 等
	○	○	○	共通ルール	【原因→結果(理由→結論)や効果・目的のつなぎ方】 ○○○により、○○○する。を狙う。 ○○○することで、○○○できる。を図る。 ○○○し、○○○し、を実現する。 (与件)○○○の為、○○○になる。を改善する。 (与件)○○○なので、○○○である。に対応する。
	○	○	○	共通(言い回し)	【『等』と『以上』の使い方】 ・「①…、②…等により、(効果)を図る」 ・「①…、②… 以上により、(効果)を図る」 で綺麗にまとめる。
	○	○	○	共通(言い回し)	【オウム返しするやしないの判断】 ①オウム返しが基本(理由は～、強みは～。) ②オウム返ししないケース: 解答末尾の述語が浮かばない場合、「～が理由である」で逃げる。
	×	×	○	共通(言い回し)	【期待効果】 経営資源の効率的活用→うまく浮かばない場合、「オペレーション効率の向上」で逃げる。
	○	○	○	共通(言い回し)	【読みやすさUPの作法】 ・表現止めを避ける ・文末を揃える ・ひらがなを使う(為、事 → ため、こと) ・読点を使いすぎない
	○	×	○	解答要求別	【課題と対策(期待効果)】 A: 課題は(方向性)により(ToBe)を目指す。(or 課題は(問題点を回避)すること。) ※方向性に悩んだら後者。 対策は(具体策)すること。以上により(理想)を実現する。 B: 課題は①…、②…、③…である。対策は①…、②…、③…して、××を図る。 ※課題と対策は番号毎に対応。
	○	×	○	解答要求別	【改善策】 A: 改善策は、①(与件問題点)を改め(1次知識)に変更することにより…し、②(①同様)、(得られる効果)する。 B: 改善策は、①(与件問題点)を(1次知識)に、②(①同様)を…に改めることにより、(得られる効果)する。
	○	○	○	解答要求別	【制約条件がある時】 制約条件「AやBの観点から」「AかつBをするためには」 A: ○○を○○してAを、××を××してBを…する。(2センテンス) B: ○○を○○してAを～する。××を××してBを…する。(2文)
	○	○	○	解答要求別	【因→果が浮かばない緊急時は、白紙にせずコピペ列挙で逃げる】 A: 施策は(与件文・1次知識)すること、(与件文・1次知識)すること、である。 B: 理由は(与件文)するため、(与件文)するため、である。
	○	○	○	解答要求別	【最大の理由】(近年は事例Ⅰで2回出たのみ。) A: 最大の理由は○○である。つまり(又はA社は)①～、②～、③～。 B: 低リスク構文: 最大の理由は、①～、②～、③～の経営資源を集中させたため。 C: 最大の理由は、○○○や△△△など「□□」である。
	○	×	×	事例Ⅰ	■レイヤー: 経営戦略(環境+事業) ■最も問われる要求: 理由・要因 ■仮設問: xxが成長した要因は? ■構文: 要因は、①(与件の)xxxをすることで(強み)を強化して差別化し、②(与件の)xxxをすることでxxの機会を捉えたため。
	○	×	×	事例Ⅰ	■レイヤー: 組織 ■最も問われる要求: 理由 ■仮設問: xx組織とした理由を述べよ ■構文: 理由は、①(組織構造のメリット)xxxによりxxxを図り、②(組織構造のデメリット)xxxによりxxのリスクを回避し、③(組織行動のメリット)xxxにより組織の活性化を図るためである。 ※ケブカインコで分ける ※メリット、デメリットを組み合わせる
	○	×	×	事例Ⅰ	■レイヤー: 人的資源管理 ■最も問われる要求: 施策を助言せよ ■仮設問: xxx人材を確保するための施策を助言せよ ■構文: 施策は、①xxxによりxxxの採用を強化し、②xxxにより能力向上を図り、③xxx制度の導入によりxxの離職率を下げ、xx人材を確保する。 ※サチノヒモ、茶化、で分ける
	×	○	×	事例Ⅱ	■レイヤー: 経営戦略(環境分析) ■最も問われる要求: SWOT ■仮設問: SWOTを記述せよ ■構文: S: xx力、W: xxの無さ、O: xxの増加、X: xxの激化、xxの減少
	×	○	×	事例Ⅱ	■レイヤー: STP+マーケティング ■最も問われる要求: 施策と理由 ■仮設問: xxするための施策を理由と共に助言せよ ■構文: ダナド+理由でコ B社は(ジオデモサイコ)の誰に対し、与件の強みの形容詞の商品を、リーチ資源を使って提案する。(50字) 理由は、○○で(効果○○)につなげるためである。(50字)
	×	×	○	事例Ⅲ	■レイヤー: 経営戦略(環境分析) ■最も問われる要求: 強みの要因 ■仮設問: 事業変遷を踏まえて、80字で強みを述べよ ■構文: 強みは、①与件のxxxでxxした一貫生産体制、②与件のxx得られたxx技術力、③与件のxxxで得た提案力である。 ※設計面、生産技術面、営業面、4Mなどで分離 ※与件の「xxのため」とかがあればうまく使う。
	×	×	○	事例Ⅲ	■レイヤー: 生産管理 ■最も問われる要求: 課題と改善策 ■仮設問: 120字で課題と改善策を述べよ。 ■構文: 課題は部門ごとの計画を改め全社的な計画を立案すること。改善策は、①営業情報を共有して需要予測を精緻化し、②個別の計画をxxすることで全社計画とし、③月次サイクルを週次に短縮すること。以上でxxを図る。
	×	×	○	事例Ⅲ	■レイヤー: 生産現場 ■最も問われる要求: 問題点と改善策 ■仮設問: 120字で問題と完全策を述べよ ■構文: 問題点は、①xx工程でxxのため残業が生じて、②xx作業でxxのためxxが低下していること。改善策は、①xx(与件)を改め、多能工化により応援体制を構築して業務を平準化し、②担当毎の作業方法(与件)を改め、作業を標準化・マニュアル化し教育して定着を図ること。
	×	×	○	事例Ⅲ	■レイヤー: 事業戦略(ラス間) ■最も問われる要求: 今後の戦略 ■仮設問: 120字で今後の戦略を助言せよ ■構文: 戦略は、与件の強みを強化し、営業体制(弱み)を強化し、xxxの新市場(機会)を開拓することで、X社からの依存から脱却することである(社長想いで締める)。